

(3) 《本校教育目標》

教育活動全体の合い言葉

『友達を思いやり、友達とひびき合う心』

- 学び合う楽しさを知り、進んで**課題解決**に取り組む子 (知)
- **人を思いやり、進んで行動**する子 (徳)
- **生命（いのち）を大切に**し、**健やかな体**をつくる子 (体)
- 進んでまちとかかわり、**地域とともに生きる**子 (公)
- 人とふれあい、**視野を広げ**ていく子 (開)

《指導の重点》

児童にとって「魅力ある学校」の具現化にむけて、児童一人ひとりが生き生きと学習・活動し、安全で安心して学校生活が過ごせるよう、取り組んでいきます。

- 「友達を思いやり、友達とひびき合う心」 道徳教育の充実と推進
  - ・ 豊かな心の育成、道徳の時間の充実（年1回以上の授業公開）
  - ・ 特活縦割り活動の充実
- 確かな学力の育成
  - ・ 横浜市学力状況調査の分析と活用
  - ・ 45分授業時間の確保
  - ・ 指導と評価の充実
  - ・ 教科担任制の充実と検証
  - ・ 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得とその活用、問題解決力の育成
  - ・ 横浜の時間の創造による探求する力の育成
- 外国語活動の充実
- 重点研究による指導の充実 授業研究 国語科「伝え合い、学び合う」に焦点を当てて研究
- 児童理解と指導・支援の充実 全職員における児童理解と児童支援専任のもと組織的な共同指導体制の充実
- 読書の時間と話し合い・伝え合い活動の充実における国語力の育成